

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

みんなが考えた「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえをいつから行動するか書いてみよう！

「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえをいつから行動するか書いてみよう！

市・町・村

地区

家 マイ・タイムライン

作成年月日 年 月

そなえまでの
おおよその
時間

行政から発信される情報

黒：気象・水象情報
青：下館河川事務所 緑：市・町・村

5～3日前

○台風予報
○台風に関する栃木県、茨城県気象情報(随時)(警戒レベル1)

2日前

◇大雨注意報・洪水注意報(警戒レベル2)
○台風に関する今後の見通し

1日前

半日前

水防団待機水位到達
氾濫注意水位到達
洪水予報(氾濫注意情報)発表

5時間前

避難判断水位到達
洪水予報(氾濫警戒情報)発表

3時間前

氾濫危険水位到達
洪水予報(氾濫危険情報)発表
緊急速報メール(河川氾濫のおそれがある情報)

0時間

氾濫が発生
洪水予報(氾濫発生情報)発表
緊急速報メール(氾濫が発生した情報)
災害発生情報(警戒レベル5)を発令

「台風や前線が発生」してから「川の水が氾濫」するまで

台風や前線が発生

警戒レベル1

自分がいるところで降って
いなくても、上流で雨が降れば川の水は増えてくるよ。

台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる

警戒レベル2

雨が集まって、川の水がだんだん増える

激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる

このまま増えたら、川の水があふれるかも。

川の水位がいっぱいであふれそう

警戒レベル3相当

川の水位があふれる前に、安全なところへ逃げなきゃ！

警戒レベル4相当

川の水位があふれ、街中が水びたし。こうなると動けないぞ！

警戒レベル5相当



主なそなえ

資料2で考えた順番でシールを貼ってみよう！
オリジナルの行動も書き足そう！

そなえの(例)

買ひ物は、雨風が強くなる前にすませておこう。

○今後の台風や前線の動きを調べ始める

○1週間分の薬を病院に受け取りに行く

○避難する時に持って行く物を準備する

○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認

○テレビ・インターネット・メール等で雨や川の様子に注意

○家族と連絡を取りあう

○住んでいる所と上流の雨量を調べ始める

○ハザードマップで避難場所、避難手段を確認

○隣の親戚の家に家族みんなで避難することを電話

○川の水位を調べ始める

○通行止め情報がないかインターネットで確認

○携帯電話の充電

○避難しやすい服装に着替える

○市内の高台への避難の開始を判断

○川の水位をインターネットで確認

○安全な所へ移動を始める

○川の水位をインターネットで確認

○市内の高台への避難を完了

○携帯メールで緊急速報メールを受信

雨風が強くなる前に行うべき事項をすませておく時期

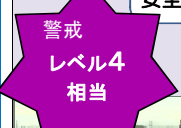
水位等の状況を把握しつつ避難に要する時間に

身の安全を確保すべき時期

命を守ろう！



必要な情報は自分で調べる必要があるね。



気象庁が発表する大雨注意報等の発表時間は、イメージで記載しています。
避難勧告等のタイミングは状況によって異なります。市町村の発信情報に注意をしてください。